

ファーウェイが 2013 年度のスマートフォン世界出荷台数世界 3 位に

本参考資料は 2014 年 2 月 17 日に中国・深センで発表されたプレスリリースの翻訳要約版です。

世界有数の ICT ソリューション・プロバイダーであるファーウェイ(中国語表記: 華為技術、英語表記: HUAWEI)は、大手市場調査会社インターナショナルデータコーポレーション(以下、IDC)、ストラテジー・アナリティクス、キャナリスが発表した、2013 年度のグローバル市場におけるスマートフォン出荷台数調査において、第 3 位となりました。

IDC の調査によると、2013 年度のグローバル全体のスマートフォン出荷台数は、昨年比 38%増となる 10 億台を突破しました。ファーウェイの 2013 年第四四半期(Q4)における出荷台数は、前年比 56.5%増となる 1640 万台(12 年 1050 万台)で、年間を通じた出荷台数は、同社の調査結果にランク入りするトップ企業のなかで、最も高い前年比 67.5%増となり 4,880 万台となり、2012 年、4%だった市場シェアは、2013 年、4.9%に上昇しました。また、グローバル市場における 2013 年度の通話端末(ハンドセット)の出荷は、5,550 万台(スマートフォン 4,880 万台含)*で、同市場シェアは、第 5 位となる 3.0%となりました。

IDC は、「ファーウェイは世界第 3 位の地位を維持し、トップ企業の中でも前年度比で最高の伸びを達成した。また、ODM より、自社ブランドの製品生産比率を高めることにより、同社のブランド力を上げています」と述べています。

本調査は、フラッグシップ製品に注力することにより、グローバルでブランド力を拡大するとい戦略が効果をあらわしていることを示すものであり、革新と品質向上を通じて、5 年以内に、トップスマートフォンブランドになるという目標に、より意欲的に取り組んでいくための励みとなる結果になりました。

ファーウェイは、2013 年度、昨年比 60%以上の増加となる 5,200 万台のスマートフォンをグローバルで出荷したと発表しており、同年の総売上高は 18%増の 90 億米ドルとなりました。これまで、世界 140 ヶ国以上で 600 以上のチャネルを通じて製品を展開しており、スマートフォンにおいては、中国、ロシア、イタリア、サウジアラビア、フィリピンおよび南アフリカの小売市場の 80%以上を占めるまでに達しています。

2013 年、ファーウェイが手がける通話端末(ハンドセット)のうち約 87%は、スマートフォンとなり、うち、12%は、2013 年 6 月 18 日の発表以来、世界 100 カ国以上で 300 万台以上が販売されている 'Ascend P6' をはじめとした、250 米ドル以上のミドル・ハイエンドが占めています。

ファーウェイは、昨今、さらなるブランディング活動として、スペインのリーガ・ナショナル・デ・フトボル・プロフェシオナル(LFP)、イタリアの AC ミラン、ドイツのボルシア・ドルトムントなどのグローバルで認知が高いサッカーチームのスポンサー活動を行っています。

*ファーウェイブランド以外の製品を除外